

# らぼーる図書室だより

## ★おすすめの本(2月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2013	★	黒田官兵衛その生涯／不破 俊輔	明日香出版	913.6
2013	★	天使の枢／山村 由佳	集英社	913.6
2013	★	はなとゆめ／沖方 丁	角川書店	913.6
2013	★	疾風ロンド／東野 圭吾	実業之日本社	913.6
2013	★	悪医／久坂部 羊	朝日新聞出版	913.6
2013	★	「柔道の神様」とよばれた男／嶋津 義忠	PHP研究所	913.6
2013		潮鳴り／葉室 麟	祥伝社	913.6
2013		まほろ駅前狂騒曲／三浦 しをん	文芸春秋	913.6
2013		大江戸ドクター／和田 はつ子	幻冬舎	913.6
2013		灰色の犬／福澤 徹三	光文社	913.6
2013		団塊の秋／塚屋 太一	祥伝社	913.6
2013		マリアビートル／伊坂 幸太郎	角川書店	913.6
2013		雀蜂／貴志 祐介	KADOKAWA	913.6
2013		花言葉／美輪 明宏	PARCO出版	159

\* が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

### 913.6 黒田官兵衛その生涯／不破 俊輔

信長、秀吉、家康をして感嘆し、畏怖せしめた天才軍師の生き様とは・・・即決即断の知略と人間愛に満ちた生涯がよみがえる。秀吉はよくこう言ったものだ。「世に恐ろしいおものは徳川家康と黒田官兵衛である。しかし家康は温和な人物である。それに比べ官兵衛の瘡天窓はなんとなく心許すことができぬのじゃ」－本文より

### 913.6 天使の枢／山村 由佳

世の中がどんなにきみを責めても、きみの味方をするよ。14歳の少女・茉莉が出会った20歳年上の画家、その人の名は、歩太。「天使の卵」から20年、200万人が涙した究極のラブストーリー。シリーズ、ついに最終章。

### 913.6 はなとゆめ／沖方 丁

清少納言は28歳にして帝の後・中宮定子に仕えることになる。内裏の裏の雰囲気馴染めずにいたが、定子に才能を認められていく。やがて藤原道長と定子一族に巻き込まれ・・・美しくも心震わす清少納言の生涯！

### 913.6 疾風ロンド／東野 圭吾

強力な生物兵器を雪山に埋めた。雪が解け、気温が上昇すれば散乱する仕組みだ。場所を知りたければ3億円を支払え。そう脅迫してきた犯人が事故死してしまった。上司から生物兵器の回収を命じられた研究員は、息子と共に、とあるスキー場に向かった。頼みの綱はティベア。だが予想外の出来事が、次々と彼等を襲う。

### 913.6 悪医／久坂部 羊

ほのとうの「悪い医者」とは？二人を取り巻くさまざまな医師。彼等は善か悪か・・・。経済格差が命の格差になるのは許せない。どんな状況でも、治療は希望なんだ。一僕は医師として患者には誠実でありたいと思っている。治らないものは治らないと言わなければならない。悪の深さを描く著者の傑作。

### 913.6 「柔道の神様」とよばれた男／嶋津 義忠

「倒されないこと」ではなく、「倒れないこと」マイナスをプラスに変える心の強さ。体重別階級ののない時代、身長159センチ、体重59キロ、それでも百戦百勝。岩手県久慈出身の柔道家の、破天荒な生涯を描く長編小説。